

病院の概要

開設	昭和18年6月
開設者	社会福祉法人済生会支部茨城県済生会
院長名	村田 実
病床数	472床
標榜科 (33科)	内科、呼吸器内科、消化器内科、神経内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、美容外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科、リハビリテーション科、放射線科、救急科、循環器内科、糖尿病代謝内科、血液内科、病理診断科、ペインクリニック科、乳腺外科、消化器外科、緩和ケア科、腎臓内科、内分泌内科
医師数	96人
指導医数	46人
研修医数	11人
研修医の主な 出身大学	福井大学、山形大学、新潟大学、福島県立医科大学、弘前大学、秋田大学、筑波大学 等
外来患者数	859.3人/日
入院患者数	329.2人/日



応募資格	平成31年3月国家試験合格見込者
採用人数	8名(予定)
試験日程	平成30年7月～9月に予定
選考方法	面接、小論文
処遇	<ul style="list-style-type: none"> ●身分：常勤医師 ●給与：1年次330千円2年次390千円(手当別) ●賞与：1年次600千円2年次1,020千円 ●社会保険：有り ●宿舍有り(または住宅手当支給)
病院見学	随時受入可(事前連絡必要)

病院の理念

私達は患者さんの悩み・苦しみに共感し、安全に十分に配慮しながら、良質の医療を提供します

基本方針

1. 患者さんに寄り添い、良い相談役になります
2. 医療安全に細心の注意を払います
3. 高い知識、優れた技術を駆使し、最新で高度な医療を提供します
4. 地域の医療・福祉機関と連携し、急性期病院としての役割を担います
5. 明るい職場作り、チームワークに努めます
6. 人材の育成に努めます

院長からのメッセージ 村田 実 病院長



研修医の性格や希望を

尊重した研修指導

当院は閑静な住宅地にあり、歩いて1～2分のところに研修医専用住宅があり勉強に最適の環境です。多くの診療科では急性期治療が中心ですが、緩和ケア病棟もあり終末期治療も経験できます。ドクターヘリの導入で救急科がさらに充実しましたが、救急医は勿論のこと必修、選択必修領域にとことん面倒見る熱い指導医が沢山いて手厚い指導が自慢です。何にでも興味がある人、何でも経験したい人、早く技術を身につけたい人、自分ペースでじっくり研修したい人など多様なニーズに応えられます。研修医諸君が患者さんを大切にす気持さえ持っていれば、良い医師となる基礎をつくってあげられると自負しています。

研修責任者コメント

千葉 義郎 臨床研修センター長(循環器内科)



初期研修の2年間は「自分の興味や関心が何なのか?」「自分の医師としての役割は何なのか?」を探る時期と言ってもよいのではないかと思います。

当院は救急から緩和医療、小児科、周産期と幅広くパランスのとれた医療を提供しています。同時に幅広い経験を通して自分の適性を見極め、1日も早く独り立ちしたい、臨床の現場でバリバリ活躍したい、と思っているあなたに絶好のチャンスを提供できる病院です。

研修医コメント

佐藤 良晃



現在、当院は1年目3人、2年目6人で研修しています。研修施設の魅力は周産期医療と救急医療です。周産期センターでは、隣接する県立こども病院と協力して、多彩なハイリスク妊娠を管理しています。また、三次救急病院で多発外傷を含むあらゆる症例を受け入れています。ドクターヘリ・ドクターカーへの同乗研修も行えます。院内で上級医の先生方への相談は気軽に行え、病院全体で雰囲気よく研修を行えます。ぜひ見学にいらしてください。研修医一同、心からお待ちしております。

研修プログラムの特色

- ・救命センターではドクターカー、ドクターヘリの運行により多種多様の救急症例（1次～2次～3次まで）を経験できます。
- ・周産期救急では隣接の県立こども病院との連携で切迫早産や多胎妊娠等異常分娩も多数経験できます。
- ・開業医と共同主治医となる開放型病棟では、共同診療、検討会、CPC などを通し病診連携と生涯学習のあり方等を体験できます。
- ・緩和ケア病棟ではその人らしさや、人の尊厳を見つめ直す機会を得ることができます。
- ・指導医は、医療教育にとっても熱心です。地域との協力でセミナーや検討会等の訓練の場が豊富にあります。

研修スケジュール例

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	内 科						救 急			選択科又は選択必修科		
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	選択必修、選択科または地域医療											

専門研修の募集について

当院では、内科は基幹型で、それ以外の診療科は筑波大学などを基幹施設とする。

プログラムの連携施設として専門医研修を行うことができます。当院の内科専門研修プログラムは、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、血液内科、総合内科があり、神経内科や糖尿病代謝内科、膠原病内科は外来のみとなっていますが、当院が基幹病院として、近隣の病院に連携施設となってもらい専門医を養成します。

募集診療科	選考方法
内 科：基幹施設	書類選考および面接
外 科：連携施設（筑波大学、新潟大学）	
小 児 科：連携施設（茨城県立こども病院）	
産婦人科：連携施設（筑波大学）	
皮 膚 科：連携施設（筑波大学）	
眼 科：連携施設（筑波大学）	
泌尿器科：連携施設（筑波大学）	
整形外科：連携施設（筑波大学、新潟大学）	
脳 外 科：連携施設（筑波大学）	
形成外科：連携施設（筑波大学）	
救 急 科：連携施設（筑波大学、筑波メディカルセンター病院）	

アクセス



- JR水戸駅、赤塚駅経由で双葉台3丁目（水戸済生会総合病院）行のバスが運行しています。バス利用の場合、水戸駅から約40分、赤塚駅より約15分です。
- タクシー利用の場合、赤塚駅より約10分、水戸駅より約25分です。

女性医師支援コーナー

初期研修医の妊娠・出産について勤務体制を整えています。保育園も完備しています。

研修・認定施設一覧

- ・日本内科学会教育関連病院
- ・日本循環器学会認定研修施設
- ・日本血液学会認定研修施設
- ・日本臨床腫瘍学会認定施設
- ・日本外科学会専門医制度修練施設
- ・日本整形外科学会認定研修施設
- ・日本脳神経外科学会認定医修練施設
- ・日本胸部外科学会指定施設
- ・日本消化器外科学会専門医施設認定病院
- ・日本産婦人科学会認定制度卒業研修施設
- ・日本泌尿器科学会専門医教育施設
- ・日本腎臓学会研修施設
- ・日本消化器病学会認定研修施設
- ・日本糖尿病学会認定教育施設
- ・日本麻酔学会麻酔専門医認定病院
- ・日本形成外科学会認定医研修施設
- ・日本ペインクリニック学会指定研修施設
- ・日本眼科学会専門医制度研修認定施設
- ・日本病理学会認定病院
- ・日本プライマリ・ケア学会認定医研修施設
- ・日本超音波医学会認定超音波専門医研修施設
- ・日本皮膚科学会認定専門医研修施設
- ・臨床研修指定病院
- ・外国医師臨床修練指定施設
- ・日本がん治療認定医機構認定研修病院
- ・日本消化器内視鏡学会認定研修施設
- ・日本周産期・新生児専門医研修施設
- ・日本心血管インターベンション学会認定研修施設
- ・不整脈学会専門医研修施設
- ・日本高血圧学会専門医認定施設
- ・日本呼吸器学会認定施設
- ・心臓血管外科専門医認定機構基幹施設
- ・呼吸器外科専門医合同委員会認定修練施設

応募問合せ先 水戸済生会総合病院

〒311-4198 茨城県水戸市双葉台3-3-10
 担当者：臨床研修センター 平根・廣木
 TEL：029-254-5151
 FAX：029-254-9099
 E-mail：resident@mito-saisei.jp
 URL：http://www.mito-saisei.jp/

病院見学対応状況

★見学時間…随時（平日） ★対象…全学年
 ★問い合わせ先…担当者：臨床研修センター

★宿泊…院内施設に宿泊可能（無料）
 平根・廣木 TEL：029-254-5151 E-mail：resident@mito-saisei.jp